

日本集中治療医学会
第10回九州支部学術集会

寄附金趣意書

会長 高須 修

(久留米大学医学部医学科 救急医学講座)

ご挨拶

謹啓 貴社におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、2026年8月22日（土）に福岡国際会議場を会場として、日本集中治療医学会 第10回九州支部学術集会を開催する運びとなりました。

実質的かつ有意義な学会運営を目指し、魅力ある企画を盛り込み、参加者にとって実りの多い学術集会となるよう、関係者一同鋭意準備を進めております。

本学術集会のテーマを「集中治療をきわめる」といたしました。

新型コロナウイルス感染症の流行を契機に、本邦における集中治療の重要性は広く認知されました。一方で、超高齢化社会を迎え、心不全や脳卒中など急性期の集学的治療を要す患者の増加や、合併症を有し複雑な病態を呈す患者が増加するなど、ますます集中治療部門の重要性は増しています。そのような中で、働き方改革や医師の偏在、地方における医療スタッフの不足など、医療の質に繋がりがねない地域・地方特有の問題も顕在化しはじめています。このような状況ではありますが、常に安心して、信頼して治療を受けて頂ける集中治療を提供するためには、我々が常に最高の医療を目指し、職域を超えたヒトの連携と高度な医療技術との融合を通し、集中治療を”きわめる”ことが重要と考えます。各施設がきわめた（極めた・究めた）内容も、そのきわめた方もそれぞれ異なるものと思います。学術集会の場で、各施設が誇れる集中治療を学び、共有し、そして九州から全国・全世界へ発信できるよう、開催準備をしっかりと行ってまいりたいと思います。

今回、日本集中治療医学会 第10回九州支部学術集会を開催するにあたり、もとより学会の運営経費は、会員の会費、参加者からの会費を以って充たすべきではありますが、それを上回る経費を必要とするのが実情でございます。本会の運営につきましては、無駄を省き、かつ内容が充実したものにして参る所存でございますので、ぜひとも皆様のご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

本来ならば拝眉のうえお願いすべきことではございますが、本書面をお借りし御高配と御援助の程何卒宜しくお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社のますますの御発展をお祈り申し上げます。

謹白

2026年2月吉日

日本集中治療医学会 第10回九州支部学術集会

会長 高須 修

久留米大学医学部医学科 救急医学講座



一般社団法人 日本集中治療医学会

理事長 黒田 泰弘



支部学術集会開催概要

- 会議名称 日本集中治療医学会 第10回九州支部学術集会
 - 会 期 2026年8月22日（土）
 - 会 場 福岡国際会議場 〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町2-1
 - 会 長 高須 修（久留米大学医学部医学科 救急医学講座）
 - テ ー マ 集中治療をきわめる
 - 開催意義 集中治療医学および関連領域の進歩をはかり、あわせて学術文化の発展に寄与することを目的とし、集中治療医学に携わる医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師等が年に一度、一堂に会して研究成果を発表・討論することを目的とする。
併せて国民の福祉と健康に貢献することを目的とする。
 - 参加予定者数 約400名
(集中治療関連分野に携わる医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師 他)
 - 事務局 久留米大学医学部医学科 救急医学講座
〒830-0011 福岡県久留米市旭町67番地
 - 運営事務局 日本コンベンションサービス株式会社 関西支社内
〒541-0042 大阪府中央区今橋4-4-7 京阪神淀屋橋ビル2階
TEL: 06-6221-5933
E-mail: kyuicu2026@convention.co.jp
- ※災害時（予期せぬ震災、水害、パンデミック、その他）には、通常開催から開催形態変更の可能性もございますことを申し添えます。
- ※自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の要請・指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。
- お問い合わせ先（運営事務局）
日本集中治療医学会 第10回九州支部学術集会 運営事務局
日本コンベンションサービス株式会社 関西支社内
〒541-0042 大阪府中央区今橋4-4-7 京阪神淀屋橋ビル2階
TEL: 06-6221-5933 E-mail : kyuicu2026@convention.co.jp

収支予算書

収入

2026年2月現在

項目	金額	積算内訳
参加費	2,070,000	医師、医療従事者、初期研修医・その他、その他一般（企業）
教育セミナー共催費	4,400,000	教育セミナー（ランチョンセミナー）×2社、 教育セミナー（スポンサードシンポジウム）×1社、 教育セミナー（特別講演・教育講演）×2社
企業展示出展費	2,970,000	展示×15ブース
書籍展示出展料	110,000	書籍展示×10本
広告掲載費	1,012,000	プログラム抄録集広告、学会ホームページパナー広告
寄付金	100,000	関連企業、同門会
助成金	0	
その他	0	
合計	10,662,000	

支出

項目	合計	積算内訳
I 開催準備費		
事前会議費・事務処理費	1,500,000	プログラム委員会、各種会議、各種事務処理など
製作費・印刷費	700,000	ポスター、封筒、参加証、賞状など
プログラム抄録集抄録集作成関連費	1,230,000	データ作成・校正費など
ホームページ作成・運用費	500,000	サーバー代等含む
通信運搬費	150,000	郵送費、送料等
II 開催運営費		
会場費	1,796,000	会場費、附帯設備費
機材費	1,826,000	映像・音響機器等
サイン関係費	200,000	案内看板、誘導看板、氏名掲示など
施工関連費	900,000	展示施工、電気工事など
運営人件費	500,000	ディレクター、オペレーター、スタッフ等人件費
運営人員諸経費	100,000	運営人員諸経費（交通・宿泊・手配費など）
招請関係費（謝金）	150,000	役割者謝金
招請関係費（旅費・宿泊費）	150,000	役割者旅費、宿泊費
物品購入・レンタル費	50,000	記念品、コンgresバッグ、ポスターパネルなど
諸雑費	10,000	振込手数料など
業務委託費	500,000	委託会社管理費など
会議費	400,000	各種委員会、情報交換会など
合計	10,662,000	

寄付金募集要項

- 会議名称 日本集中治療医学会 第10回九州支部学術集会
- 会 期 2026年8月22日（土）
- 会 場 福岡国際会議場
〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町2-1
- 会 長 高須 修（久留米大学医学部医学科 救急医学講座）
- テ ー マ 集中治療をきわめる
- 開催意義 集中治療医学および関連領域の進歩をはかり、あわせて学術文化の発展に寄与することを目的とし、集中治療医学に携わる医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師等が年に一度、一堂に会して研究成果を発表・討論することを目的とする。併せて国民の福祉と健康に貢献することを目的とする。
- 参加予定者数 約400名
(集中治療関連分野に携わる医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師 他)
- 事務局 久留米大学医学部医学科 救急医学講座
〒830-0011 福岡県久留米市旭町67番地

- 寄付の目的 日本集中治療医学会 第10回九州支部学術集会の開催資金
- 寄付金の使途 日本集中治療医学会 第10回九州支部学術集会の準備および運営費用の一部として
- 募集期間 2026年2月2日（月）～2026年8月22日（土）まで
- 寄付の目標総額 100,000円
- 申込方法 下記 支部学術集会ホームページの協賛申込フォームよりお申込ください。
<https://www.jsicm.org/meeting/kyushu/2026/kyosan/>
- 寄付金振込口座 下記の口座宛にお振込みください。
※寄付金に対する免税措置はご用意しておりませんので予めご了承ください。

<口座情報>

銀行名： PayPay銀行 (0033)
支店名： ビジネス営業部 (005)
種 別： 普通
口座番号： 5676734
口座名義： シャ)ニホンシユウチユウチリヨウイカクカイキユウシユウブ イ